

第37回日本血液事業学会総会プログラム

SL1

特別講演 1

第1日目：10月21日（月）13:00～14:00 第1会場

ノーベル化学賞を受賞して

演者：鈴木 章（北海道大学名誉教授）

座長：西本 至（日本赤十字社血液事業本部長）

SL2

特別講演 2

第1日目：10月21日（月）16:00～17:00 第1会場

ABO 血液型不適合腎移植への挑戦 一本本当に移植前の抗体除去療法は必要なのか？－

演者：高橋 公太（新潟大学大学院腎泌尿器病態学教授）

座長：南 陸彦（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター所長）

SL3

特別講演 3

第2日目：10月22日（火）13:00～14:00 第1会場

総会長招聘講演 オランダの血漿分画事業

演者：Dr. Paul Strengers (Amsterdam Sanquin 役員)

座長：高本 滋（日本赤十字社北海道ブロック血液センター所長）

SL4

特別講演 4

第2日目：10月22日（火）14:00～15:00 第1会場

血漿分画事業の現状と将来～日本と諸外国～

演者：上田 英彦（一般社団法人日本血液製剤機構理事長）

座長：池田 久實（北海道赤十字血液センター名誉所長）

SL5**特別講演 5****第3日目：10月23日（水）11：00～12：00 第1会場****龍馬と北海道**

演者：原子 修（札幌大学名誉教授）

座長：加藤 俊明（日本赤十字社北海道ブロック血液センター副所長）

SY1

シンポジウム 1

第1日目：10月21日（月）10:00～11:55 第1会場

これからの若年層献血の推進（同世代からの働きかけ）

座長：井上 慎吾（日本赤十字社血液事業本部）

菅原 拓男（北海道赤十字血液センター）

①厚生労働省における若年層献血推進のための取組

信沢 正和（厚生労働省医薬食品局血液対策課）

②学生ボランティア 5100 名の存在意義

角田 藍美（平成 23 年度全国学生献血推進実行委員長）

③コンテンツパワーを利用した献血啓発の展開

中田 大作（コンテンツエージェント株式会社コミックマーケット献血応援
イベント事務局）

④福島県における若年層への広報展開

金子 健一（福島県赤十字血液センター）

⑤埼玉県における若年層の献血推進への取組み

池辺 隆弥（埼玉県赤十字血液センター）

SY2

シンポジウム 2

第1日目：10月21日（月）10:00～11:55 第2会場

血液事業における今後の MR 活動の在り方

座長：土肥 博雄（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

谷 慶彦（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

① MR 活動の過去

上江洲富夫（沖縄県赤十字血液センター）

② MR 活動の現状と課題

高橋 孝喜（日本赤十字社血液事業本部）

③ 血漿分画製剤の販促活動の現状と今後について

秋山 裕治（一般社団法人日本血液製剤機構）

④ 医療機関輸血部から見た MR への期待

椿 和央（近畿大学医学部奈良病院輸血部）

⑤ 日赤 MR として

高橋 雅彦（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

SY3

シンポジウム 3

第1日目：10月21日（月）14:00～15:55 第1会場

再生医療の進歩

座長：江藤 浩之（京都大学iPS細胞研究所臨床応用部門）

田所 憲治（日本赤十字社血液事業本部）

①多能性幹細胞を用いる細胞治療の動向

木村 貴文（京都大学iPS細胞研究所基盤技術研究部門）

②iPS細胞技術を用いた神経疾患研究と治療

赤松 和土（慶應義塾大学医学部生理学教室）

③iPS細胞技術を用いたがん抗原特異的T細胞の再生

河本 宏（京都大学再生医科学研究所再生免疫学分野）

④Platelet lysateで培養した骨髓間質細胞移植による脳梗塞再生医療

七戸 秀夫（北海道大学医学研究科脳神経外科）

⑤幹細胞培養液を用いた臓器の再生

上田 実（名古屋大学大学院医学系研究科頭頸部・感覚器下科学講座顎顔面外科学）

SY4

シンポジウム 4

第2日目：10月22日（火）09:00～10:55 第1会場

広域事業運営の現状と問題点

座長：伊藤 孝（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

高松 純樹（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

①ブロックセンターと地域センターとの連携・役割

濱口 元洋（愛知県赤十字血液センター）

②医療機関との連携

河 敬世（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

③検査・製剤業務集約の検証

平 力造（日本赤十字社血液事業本部）

④安定供給、広域需給体制の検証

日高 敏（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

⑤経営効率性の検証

江口 祐司（日本赤十字社血液事業本部）

SY5

シンポジウム 5

第2日目：10月22日（火）15:00～16:55 第1会場

献血推進・安定供給への取り組み

座長：清川 博之（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

池田 和眞（岡山県赤十字血液センター）

①中四国ブロックにおける献血推進委員会の活動状況

片岡 智（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

②抗原陰性血とまれ血の安定供給に向けた検査体制

石丸 健（日本赤十字社血液事業本部）

③広域事業体制における九州ブロック HLA 適合血小板の成果と問題点

鹿毛 哲也（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

④近畿ブロックにおける増大する AB 型血小板製剤・血漿製剤の需要動向と確保の課題

細井 正弘（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

⑤広い供給エリアを持つ血液センターにおける供給体制の課題

小池 敏幸（長野県赤十字血液センター）

SY6

シンポジウム 6

第2日目：10月22日（火）15:10～17:00 第2会場

（第20回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウム合同開催）

採血副作用の原因とその防止対策

座長：山本 哲（北海道赤十字血液センター）

牧野 茂義（虎ノ門病院輸血部）

①血液事業における採血副作用－血管迷走神経反射とその防止策

松崎 浩史（日本赤十字社血液事業本部、東京都赤十字血液センター）

②採血時の神経損傷と予防策

溝口 秀昭（埼玉県赤十字血液センター）

③ドナーアフェレシス、治療的ヘムアフェレシスにおける留意点

上田 恭典（公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院血液内科・
血液治療センター外来化学療法センター）

④自己血輸血における採血副作用

脇本 信博（帝京大学医学部整形外科・輸血部）

SY7

シンポジウム7

第3日目：10月23日（水）09:00～10:55 第1会場

「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」施行後の関係団体の役割と協力体制

座長：小寺 良尚（愛知医科大学造血細胞移植振興寄附講座）

河 敬世（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

①患者の治療成績の向上に向けて造血幹細胞移植推進法の目指すもの

泉 潤一（厚生労働省健康局臓器移植対策室）

②骨髓移植推進財団から

小寺 良尚（愛知医科大学医学部造血細胞移植振興寄付講座）

③日本さい帯血バンクネットワークから

加藤 俊一（東海大学医学部）

④「造血幹細胞提供支援機関」としての役割

田所 憲治（日本赤十字社血液事業本部）

⑤国際協力の現状

小瀧 美加（公益財団法人骨髓移植推進財団移植調整部）

SY8

シンポジウム8

第3日目：10月23日（水）09:00～10:55 第2会場

献血者の検査サービスと健康管理

座長：中島 一格（東京都赤十字血液センター）

紀野 修一（旭川医科大学病院臨床検査・輸血部）

①検査異常値献血者への対応とパニック値の考え方

尾山 秀明（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

②生化学検査高値を通知された献血者に対するアンケート調査

圓藤ルリ子（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

③ALT高値異常献血者への通知とそのフォローアップ結果

鈴木 雅治（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

④グリコアルブミン高値献血者への受診勧奨通知とその効果

佐藤 直美（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

⑤LDLコレステロールの検討

伊原 弘美（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

⑥血球計数検査異常献血者への通知と受診結果

木村 恵子（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

EL1

教育講演 1

第1日目：10月21日（月）14：00～14：30 第2会場

コンピューターシステムの現状と今後の発展性

演者：中平 光博（日本赤十字社血液事業本部）

座長：沼田 芳彰（日本赤十字社血液事業本部）

EL2

教育講演 2

第1日目：10月21日（月）14：40～15：10 第2会場

採血副作用の対応

演者：真野 貴己（東京海上日動火災保険株式会社本店損害サービス部医療賠償損害サービス室）

座長：碓井 達夫（日本赤十字社血液事業部）

EL3

教育講演 3

第1日目：10月21日（月）17：00～17：30 第1会場

NICUにおける輸血療法

演者：長 和俊（北海道大学病院周産母子センター）

座長：牟禮 一秀（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

EL4

教育講演 4

第1日目：10月21日（月）17：40～18：10 第1会場

輸血による鉄過剰症とキレート療法

演者：生田 克哉（旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍内科学分野）

座長：神前 昌敏（大阪府赤十字血液センター）

EL5

教育講演 5

第2日目：10月22日（火）17:00～17:30 第1会場

Patient Blood Management

演者：豊嶋 崇徳（北海道大学大学院医学研究科血液内科）

座長：佐川 公矯（佐賀県赤十字血液センター）

EL6

教育講演 6

第2日目：10月22日（火）17:00～17:30 第3会場

スキルアップ

演者：松崎 浩史（日本赤十字社血液事業本部、東京都赤十字血液センター）

座長：上林 正昭（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

EL7

教育講演 7

第3日目：10月23日（水）11:00～11:30 第2会場

細菌不活化・NATスクリーニングの国内外の現状

演者：佐竹 正博（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

座長：河原 和夫（東京医科大学医学部）

EL8

教育講演 8

第3日目：10月23日（水）11:40～12:10 第2会場

脳死と臓器移植

演者：嶋村 剛（北海道大学病院臓器移植医療部）

座長：加藤 恒生（日本赤十字社血液事業本部）

WS

ワークショップ1

第3日目：10月23日（水）11：00～12：00 第3会場

HBワクチンプログラム

座長：高橋 孝喜（日本赤十字社血液事業本部）

①諸外国における抗HBs人免疫グロブリン製剤用原料血漿の確保

脇坂 明美（一般社団法人日本血液製剤機構）

②抗HBs人免疫グロブリン製剤の原料血漿確保に向けた取組

西田 一雄（日本赤十字社血液事業本部）

③HBIG用原料血漿確保にかかる検査体制の変遷と今後の課題

平 力造（日本赤十字社血液事業本部）

④HBワクチン接種の副反応

松崎 浩史（日本赤十字社血液事業本部、東京都赤十字血液センター）

SP

ブロック血液センター所長推薦優秀演題

第1日目：10月21日（月）17:00～18:20 第3会場

ブロック血液センター所長推薦優秀演題発表会

座長：伊藤 孝（日本赤十字社東北ブロック血液センター）
高本 滋（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

【北海道ブロック】

SP-1 PK7300 による不規則抗体スクリーニングの臨床的意義
久保 晴敬（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

【東北ブロック】

SP-2 血液製剤使用状況調査に基づく血液需要将来予測－秋田県合同輸血療法委員会
の調査から－

阿部 真（秋田県赤十字血液センター）

【関東甲信越ブロック】

SP-3 液体凍結装置を用いた高速凍結技術の血漿製剤への応用
榎本 圭介（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

【東海北陸ブロック】

SP-4 交差試験不適合として苦情調査した献血者の追跡調査
松岡 ミエ（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

【近畿ブロック】

SP-5 地方小都市における若年層対策としての「献血トークショー」の開催について
小谷 康文（京都府赤十字血液センター）

【中四国ブロック】

SP-6 若年層献血推進のため岡山県学生献血推進連盟の協力を得て実施した「キッズ
献血」
水畠 太輔（岡山県赤十字血液センター）

【九州ブロック】

SP-7 VVR の発症防止に関する一考察－アンケート調査による事前情報を活用して－
赤司 尚子（長崎県赤十字血液センター）

【総会長推薦追加演題】

SP-8 下肢筋緊張運動法のVVR 防止効果
三谷 孝子（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

共催（ランチョン）セミナー

第1日目：10月21日（月）12:00～12:45

共催セミナー1（第1会場）

共催：テルモ BCT 株式会社

The latest status of pathogen reduction technology in Europe.

演者：Dr.Jean-Louis Kerkhoffs (Sanquin Bloedvoorziening)

司会：佐竹 正博（日本赤十字社中央研究所）

共催セミナー2（第2会場）

共催：富士レビオ株式会社

高感度 HBsAg 検査によりB型肝炎治療はどう変わるか

演者：松本 晶博（信州大学医学部付属病院肝疾患診療相談センター）

司会：佐藤 博行（長野県赤十字血液センター）

共催セミナー3（第3会場）

共催：和光純薬工業株式会社

糖尿病とメタボの関係 ～あなたは大丈夫？～

演者：浅原 哲子（京都医療センター臨床研究センター）

司会：稲葉 順一（神奈川県赤十字血液センター）

共催（ランチョン）セミナー

第2日目：10月22日（火）12:00～12:45

共催セミナー4（第1会場）

共催：ヘモネティクスジャパン合同会社

がんと向き合って

演者：鳥越俊太郎（ジャーナリスト）

共催セミナー5（第2会場）

共催：アボットジャパン株式会社

針小棒大E型肝炎

演者：三代 俊治（東芝病院研究部）

司会：日野 学（日本赤十字社血液事業本部）

共催セミナー6（第3会場）

共催：バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社

輸血業務と診療報酬～現況の理解と今後の展望～

演者：半田 誠（慶應大学病院輸血・細胞治療部）

司会：浅井 隆善（千葉県赤十字血液センター）

共催（ランチョン）セミナー

第3日目：10月23日（水）12：30～13：15

共催セミナー7（第2会場）**共催：川澄化学工業株式会社****アフェレーシス療法**

演者：山路 健（順天堂大学膠原病内科）

司会：面川 進（秋田県赤十字血液センター）

特別セミナー

第2日目：10月22日（火）11：00～11：45

特別セミナー1（第3会場）**共催：一般社団法人日本血液製剤機構****造血幹細胞移植と免疫グロブリン療法**

演者：井端 淳（北海道大学医学研究科専攻内科学講座）

司会：谷 慶彦（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

<一般演題>

検査 1 (口演)

第1日目：10月21日（月）10:00～10:50 第3会場

松倉 晴道（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

O-001 HBc 抗体陽転化の遡及調査で、輸血から 1 年 10 ヶ月後に判明した HBV 感染の一例

香川県赤十字血液センター	本田 豊彦	小河 敏伸	佐藤美津子
	濱岡 洋一		
日本赤十字社血液事業本部	五十嵐 滋		
日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	内田 茂治		
香川大学医学部付属病院輸血部	野村 努	伊関喜久男	馬場 夏美

O-002 AIDS の自己申告情報から確認された HIV-RNA 陽性事例について

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	助川 徹	鳥海 京子	田中美由紀
	名雲 英人	百瀬 俊也	木村 泰
	中島 一格	南 陸彦	
日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	内田 茂治	佐竹 正博	

O-003 感染症報告に関する情報より判明した HBV 陽性献血者について

日本赤十字社九州ブロック血液センター	宮本 彰	真地 利尚	神山 治郎
	今村由美子	中村 功	光富 吉朗
	追田 岩根	清川 博之	

O-004 非ホジキンリンパ腫治療後の“輸血後に C 型肝炎が発症した 2 症例”への対応と課題

岩手県赤十字血液センター	井上 洋西	山本貴美子	中村 秀一
	千田 邦彦	長岡 芳男	佐藤 繁雄

O-005 北海道内献血者における HEV 感染の実態解明

日本赤十字社北海道ブロック血液センター	松林 圭二	坂田 秀勝	飯田 樹里
	佐藤進一郎	加藤 俊明	池田 久實
	高本 滋		

検査 2 (口演)

第1日目：10月21日（月）11:00～11:50 第3会場

内田 茂治（日本赤十字社中央血液研究所）

O-006 九州ブロックにおけるNATの5年間

日本赤十字社九州ブロック血液センター 吉田 幸明 上田 勇佑 篠崎 隆平
吉村 朋子 真鍋 寛司 橋口 壽一
中村 功 清川 博之

O-007 HTLV-1 確認試験に関する考察～WB試験判定保留事例のFollow-up～

日本赤十字社九州ブロック血液センター 相良 康子 井上由紀子 後藤 信代
長野 冬子 清川 博之

O-008 HTLV-1 検査法の比較検討

日本赤十字社九州ブロック血液センター 井上由紀子 相良 康子 長野 冬子
後藤 信代 清川 博之

O-009 我が国におけるウエストナイルウイルス（WNV）感染発生時の献血血液の検査

日本赤十字社血液管理センター 古澤 秀明 森安 浩之 後藤 康仁
馬場 明美 沖 学 山中 烈次
河 敬世
日本赤十字社近畿ブロック血液センター 増田久美子
日本赤十字社血液事業本部 平 力造
日本赤十字社関東甲信越ブロックセンター 百瀬 俊也

O-010 核酸増幅検査（NAT）用ランコントロールの製造に向けた検討について

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター 橋川 薫 福田 俊洋 磯波 秀紀
鈴木 雅治 内川 誠 南 陸彦

献血者対応 1 (口演)

第1日目：10月21日（月）14:00～14:50 第3会場

延島 俊明（東京都赤十字血液センター）

O-011 ～新しい献血スタイル『ホテル献血』～

大阪府赤十字血液センター 向井 裕紀 田中 晃 石上 雅一
仲井 照洋 布一 正 神前 昌敏

O-012 同型 HLA 適合ドナー確保に関する取組み

東京都赤十字血液センター	高橋 秀典 藤原 敦 小泉 善男 中島 一格	梅澤 史江 飛松 昌宏 松崎 浩史 中島 一格	須藤 守弘 奥澤 康司 松崎 政治
日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	小泉 善男	中島 一格	
日本赤十字社東京都支部	松崎 政治		
日本赤十字社血液事業本部	松崎 浩史		

O-013 聴覚障害者を対象とした献血取組の経験（推進課の立場から）

京都府赤十字血液センター	渡邊 琢仁 山口 健彦	野口友理子 伊藤 俊之	木本 昌史 辻 肇
--------------	----------------	----------------	--------------

O-014 中四国ブロック血液センターの献血支援活動について

日本赤十字社中四国ブロック血液センター	二宮 宏樹 片岡 智 古賀 武生	春川 沙希 小合 郁夫 土肥 博雄	細谷 淳 小野 裕
---------------------	------------------------	-------------------------	--------------

O-015 新設献血ルームにおける新たな取り組み～feel の挑戦～（第1報）

東京都赤十字血液センター	中村 敬子 松崎 政治	塙原 二朗 中島 一格	奥澤 康司
--------------	----------------	----------------	-------

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	山田 祐一
-----------------------	-------

供給1（口演）

第1日目：10月21日（月）14:00～14:50 第4会場

中津留 敏也（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

O-016 庄内出張所開設前後の供給体制の変化について

山形県赤十字血液センター	佐藤 勇人	武田 博昭	清水 博
--------------	-------	-------	------

O-017 千葉県における供給出張所の設置について

千葉県赤十字血液センター	草間 富重 本澤 司 浅井 隆善	片岡 康徳 庄司 充男	小口 隆 齋藤 稔
--------------	------------------------	----------------	--------------

O-018 浜田供給出張所開設に伴う供給の現状と今後の課題について

島根県赤十字血液センター	庄司 寛隆 宮崎 悠介 安達 恵子	杉原 淳文 吉藤 邦宏 浦 博之	安達 航 中筋 良治 前迫 直久
山口県赤十字血液センター	栗栖 敏		

O-019 延岡供給出張所の設置に伴う営業所管理者の配置について

宮崎県赤十字血液センター	甲斐 寿 甲斐 圭剛 入田 和男 兵庫県赤十字血液センター	児玉 智恵 柴田 貴浩 小林 善雄	金丸 善彦 松浦 史朗
--------------	--	-------------------------	----------------

O-020 供給出張所の新築・移転に関する考察

宮城県赤十字血液センター	佐々木 大 澤村 佳宏	内海 直紀 鈴木 元悦	横山 裕志 伊藤 孝
--------------	----------------	----------------	---------------

献血者対応2(口演)

第1日目：10月21日(月) 15:00～15:50 第3会場

布一 正(大阪府赤十字血液センター)

O-021 平成24年度九州ブロック学生献血推進協議会統一イベントの開催について

沖縄県赤十字血液センター	井上 稔之 平良 秀彦 大久保和明	山里 正 照屋喜久夫	坂田 竜司 上江洲富夫
--------------	-------------------------	---------------	----------------

O-022 街頭献血時のアンケート調査の結果報告～効果的な広報確立を目指して～

宮城県赤十字血液センター	青木 利昭 大場 保巳	木村 康一 鈴木 元悦	鈴木 浩一 伊藤 孝
--------------	----------------	----------------	---------------

O-023 Facebookは広報手段として使えるか

愛媛県赤十字血液センター	福田 稔 秋山 大悟 廣木 哲也	相原 敬治 中村紗代子 松坂 俊光	上松陽二郎 稻丸 里佳
--------------	------------------------	-------------------------	----------------

O-024 若年層献血啓発にかかる企画広報の取り組み

鹿児島県赤十字血液センター	永田 祐輔 永田 佳織 竹島 良子 田上 公威 藤村 慎一 吉田 紀子	長崎 敏幸 三反崎光夫 永野 幸子 小山 なせ 中村 和郎 米澤 守光	古賀奈津子 牧 生恵 白窪 正四 西 稔典 米澤 守光
---------------	--	--	---

O-025 メディアを活用した若年層献血推進の効果

北海道赤十字血液センター	土田 幸司 山本 哲	菅原 拓男	兼松 藤男
日本赤十字社北海道ブロック血液センター	高本 滋		

供給2（口演）

第1日目：10月21日（月）15:00～15:50 第4会場

瀧川 正弘（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

O-026 震災後の人口動向からみた福島県血液事業の将来推計等について－特に赤血球供給と確保の視点から－

福島県赤十字血液センター 一ノ渡俊也 石田 清光 渡部 淳子
金成恵美子 八木 卓造 今野 金裕

O-027 血小板製剤使用パターン分析による需要予測の検討

福岡県赤十字血液センター 吉武由美子 濵田 成毅 守田 豊
宝蔵寺重信 山本 嘉正 松田 孝
古田 秀利 立花 和彦 下田善太郎
高橋 成輔

O-028 輸血用血液製剤の自給自足達成と事業評価～供給部門の視点から～

鹿児島県赤十字血液センター 宮元 勝 新留 和海 永田 佳織
永野 雄太 糸 篤成 西迫 裕昭
藤村 慎一 米澤 守光 中村 和郎
吉田 紀子

O-029 関東甲信越ブロックにおける大規模センターとしての血小板需給管理体制の状況について
日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

日本赤十字社血液事業本部 中原 誠 木暮 秀哉 杉山 朋邦
東京都赤十字血液センター 瀧川 正弘 小泉 雅由 南 陸彥
簗持 俊洋
金子 章洋

O-030 医療機関に対する血小板在庫状況の情報提供の試みについて

北海道赤十字血液センター 向野 弘人 田中 啓之 斎藤 和哉
塙田 好晃 山本 哲
日本赤十字社北海道ブロック血液センター 高本 滋

採血1 (口演)

第1日目：10月21日（月）15：20～16：10 第2会場

吳 穎吉（北海道赤十字血液センター）

O-031 採血後安静時間実態調査（第2報）：ドナーは何秒休憩しているのか

宮城県赤十字血液センター	澤村 佳宏	佐藤 久美	佐藤奈穂子
	新林佐知子	七島 浩貴	伊藤 孝
公立大学法人福島県立医科大学輸血・移植免疫学講座			
	澤村 佳宏		
日本赤十字社東北ブロック血液センター	峯岸 正好	伊藤 孝	

O-032 成分採血時の光電式脈拍モニターを用いたVVR予知・予防の試み－第3報－

岐阜県赤十字血液センター	堀田 友見	田中 琉海	亀山 美樹
	向井 和美	森崎 陽子	香田 昌宏
	廣瀬 一		

O-033 VVR発生予防のための下肢運動(AMT)の試み

東京都赤十字血液センター	西谷祐三子	中川 美和	斎藤 博子
	梶 浩代	柴田 玲子	松崎 浩史
	中島 一格		

O-034 採血副作用集計 平成24年度

日本赤十字社血液事業本部	松崎 浩史	首藤加奈子	青田 聖子
	林 実千代	塚田 克史	逢坂 泰弘
	滑川 岳史	小野垣沙知	
東京都赤十字血液センター	松崎 浩史		

O-035 VVRの予防に関する一考察—ゼリー状飲料を使用して—（第2報）

奈良県赤十字血液センター	喜田 久美	山西 弘美	石田 宏美
	綿谷 静夏	角谷 利之	中西 秀行
	西川 一裕	岩下 恵子	嶋 裕子
	森田 倫史		
奈良県立医科大学地域健康医学教室	車谷 典男		

献血者対応 3 (口演)**第1日目：10月21日（月）16:00～16:50 第3会場****小泉 雅由（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）**

O-036 若年層献血者確保対策「しづおか1629（イチロクニーキュー）プロジェクト」～職員の意識統一と事業展開

静岡県赤十字血液センター

中野 有華　園田 大志　鳥居 愛美
曾根 渉　皆木 暢之　小野田千也
宮城 信治　村上 優二　藤浪 和彦
南澤 孝夫

O-037 将来の血液事業を支える若年層献血者確保維持への取り組みについて

秋田県赤十字血液センター

高橋 聰　菊地 雄大　堀井 和人
佐藤 史奈　田村 昭彦　阿部 真
面川 進

O-038 若年層献血者確保の取り組み～岐阜県における「氷菓×献血 献血キャンペーン」について～

岐阜県赤十字血液センター

佐伯 俊也　八代 麻衣　野倉 康紀
江戸屋裕次　末松 聰　香田 昌宏
小池 則弘

O-039 山形県の中学生・高校生の献血に対する意識の特色について

山形県赤十字血液センター

加藤 賢一　原 真一　清水 博

O-040 三重県学生献血推進連盟の立ち上げについて

三重県赤十字血液センター

鳥居 拓也　松井 伸之　長崎 幸治
多田羅吉晴　山川 芳洋　岡田 昌彦

採血 2 (口演)**第1日目：10月21日（月）16:20～17:10 第2会場****北折 健次郎（愛知県赤十字血液センター）**

O-041 穿刺不良減少に向けての試み～皮膚マーキング法による穿刺～

京都府赤十字血液センター

山本 純子　平部 利香　浜崎裕美子
清水 和枝　伊藤 俊之　辻 肇

O-042 京都センター固定施設におけるシーフテストの円滑な導入

京都府赤十字血液センター

浜崎裕美子　海内 里佳　刀禰 利昭
大橋 一雄　清水 和枝　伊藤 俊之
辻 肇

O-043 セルフチェックとしてシーフテストを導入して

愛知県赤十字血液センター	大脇八重子	西 亜矢子	佐藤 千尋
	田爪 珠子	小野 知子	丹羽 啓子
	津田 正成	北折健次郎	濱口 元洋

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

谷川美佳子

O-044 神経損傷・神経障害予防対策としてのシーフテスト実施後の現状—統報—

奈良県赤十字血液センター	岩下 恵子	菅野和加子	山西 弘美
	石田 宏美	中西 秀行	西川 一裕
	石橋 良彦	高木 潔	嶋 裕子
	塙田 明弘	森田 倫史	
稲田整形外科病院	稲田 有史		

O-045 神経損傷にて受診を要した事例の分析

北海道赤十字血液センター	徳富 純子	大久保美智代	後藤 由紀
	森橋 洋子	山森きぬえ	金井ひろみ
	山本 哲		
日本赤十字社北海道ブロック血液センター	高本 滋		

GMP (口演)

第1日目：10月21日（月）17：20～18：10 第2会場

佐藤 陽子（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

O-046 通常実地指導における品質保証部門の取り組みについて

福岡県赤十字血液センター	井上 浩二	白木 喜子	石井 恵美
	久富 政彦	古田 秀利	宮崎 卓
	立花 和彦	下田善太郎	高橋 成輔

O-047 全血採血由来製剤における白血球数試験不適検体中の白血球サブセット

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	齊藤 彰一	柴田 昭子	佐竹 正博
	田所 憲治		

O-048 医療機関からの苦情を契機に判明した無菌試験陽性事例

日本赤十字社中四国ブロック血液センター	山本 裕士	岡田 佳奈	谷重 直子
	伊藤八重子	大熊 重則	岡田 英俊
	中橋 祥隆	直木 恭子	土肥 博雄

O-049 保存前白血球除去製剤の白血球数試験結果について（2005-2013年）

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所 森山 理恵 宮島 晴子 松本 郷子
 菊地 裕美 関口 恵美 齊藤 彰一
 柴田 昭子 田所 憲治

O-050 秋田センターにおける輸血用血液の品質保証に関するインシデントについて

秋田県赤十字血液センター 鎌田 博子 二部 琴美 阿部 真
 面川 進

採血3（口演）**第2日目：10月22日（火）9:00～9:50 第3会場****金井 ひろみ（北海道赤十字血液センター）**

O-051 「10単位血小板採取とHLA登録者増加への取り組み」～高ヘマトクリット・低血小板献血者からの採取～

福岡県赤十字血液センター 大谷 加代 峰 かおり 池田 圭子
 桶島フクエ 姉川祐見子 下田善太郎
 高橋 成輔

O-052 長崎センター献血ルームにおける成分採血者からのアンケート調査の結果

長崎県赤十字血液センター 菅藤 隆子 山口 佳代 北野 秋枝
 関根 一郎

O-053 トリマアクセルで血漿リンスパックを使用した低体重女性からの血小板採取

東京都赤十字血液センター 井上 陽子 香山 マミ 松田 好美
 柴田 玲子 松崎 浩史 中島 一格

O-054 PC単位数の適正採血への取り組み

茨城県赤十字血液センター 倉田 礼子 高松 貴代 鈴木 久子
 飯村 峰子 路川 光一 佐藤 純一

O-055 低体重及び低血小板数ドナーでのトリマの有用性

岡山県赤十字血液センター 小島 麻美 芦田久美子 小川峰津江
 高見 正恵 中島 千香 深井 祐子
 為本 朋子 大森久仁子 石原 義造
 川邊 修 池田 和眞